

平成17年度共同利用一覧

◆ 特定共同研究 (A)		(研究期間：平成17年4月1日－平成18年3月31日)			
(地震予知、火山噴火予知計画等のプロジェクトへの、全国の研究者の参加支援)					
課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	Project 名	実績報告書
2005-A-01	深尾良夫	海洋研究開発機構	歌田久司	地球深部の構造とダイナミクス	
2005-A-02	歌田久司	地震研	歌田久司	海底ケーブルネットワークによる地球物理学的研究	
2005-A-03	加藤照之	地震研	加藤照之	GPSによる総合的観測研究	
2005-A-04	飯尾能久	京大防災研	加藤尚之	日本列島周辺域の応力場・ひずみ場に関する研究	
2005-A-06	大久保修平	地震研	大久保修平	サブダクション・ゾーン陸側の重力変化の追跡	
2005-A-07	金沢敏彦	地震研	金沢敏彦	海域部総合観測によるプレート境界域におけるひずみ・応力集中機構の解明	
2005-A-08	上嶋 誠	地震研	上嶋 誠	マルチスケール比抵抗構造探査	
2005-A-09	岩崎貴哉	地震研	岩崎貴哉	総合集中観測による内陸域の歪・応力蓄積集中過程の解明	
2005-A-10	佐藤比呂志	地震研	佐藤比呂志	反射法地震探査による活断層の地下構造と長期間地殻変動	
2005-A-11	佃 為成	地震研	佃 為成	内陸直下地震の予知	
2005-A-12	茂木 透	北大院理	上嶋 誠	地殻活動に関連する電磁気観測	
2005-A-13	島崎邦彦	地震研	島崎邦彦	古地震	
2005-A-14	瀬藤一起	地震研	古村孝志	地震破壊過程と強震動	
2005-A-16	吉田真吾	地震研	吉田真吾	地震発生の素過程	
2005-A-17	加藤尚之	地震研	加藤照之	地殻活動予測シミュレーション	
2005-A-18	笠原敬司	防災科研	卜部 卓	地殻活動モニタリング手法の高度化	

2005-A-19	海野徳仁	東北大院理	佃 爲成	地殻活動総合データベースの開発	
2005-A-20	藤本博巳	東北大院理	佐野 修	新たな観測・実験技術の開発	
2005-A-21	渡辺秀文	地震研	森田裕一	火山体構造探査	
2005-A-22	渡辺秀文	地震研	渡辺秀文	特定火山集中総合観測	
2005-A-23	梅田康弘	京大防災研	佐藤比呂志	大都市圏地殻構造調査研究・大深度弾性波探査（1）制御震源探査	
2005-A-24	笠原敬司	防災科研	平田 直	大都市圏地殻構造調査研究・大深度弾性波探査（2）自然地震探査	
2005-A-25	伊藤谷生	千葉大理	佐藤比呂志	大都市圏地殻構造調査研究・断層モデル等の構築（1）内陸活断層モデル化の研究	
2005-A-26	瀬瀬一起	地震研	瀬瀬一起	大都市圏地殻構造調査研究・断層モデル等の構築（2）プレート間地震モデル化の研究	
2005-A-27	井出 哲	東大院理	宮武 隆	大都市圏地殻構造調査研究・断層モデル等の構築（3）動的モデルパラメータの研究	
2005-A-28	山中浩明	東工大総合理工	古村孝志	大都市圏地殻構造調査研究・断層モデル等の構築（4）地下構造モデル化の研究	

平成17年度共同利用一覧

◆ 特定共同研究 (B)		(研究期間：平成17年4月1日～平成18年3月31日)				
(全国的な規模のグループが実施する、地震予知・噴火予知計画等の事業費に基づかないプロジェクトで将来事業化を目指す計画)						
課題番号	新規・継続・最終年度の別	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	実施報告書
2003-B-01	最終年度	中川光弘	北大・院理	中田節也	活火山における噴火様式の時代的変遷と長期的噴火予知の基礎的研究	
2003-B-02	最終年度	木股文昭	名大・環境学	大久保修平	神津島・新島周辺域におけるテクトニクスの解明	
2003-B-03	最終年度	新正裕尚	東京経済大・経営	中井俊一	火成活動から見た西南日本弧の中新世テクトニクス	
2003-B-04	最終年度	河原 純	茨城大・理	山下輝夫	リソスフェアの短波長不均質構造の物理的解釈	
2005-B-01	新規	鍵山恒臣	京大・院理	森田裕一	カルデラの構造と活動そして現在-Out of rangeへの挑戦	

平成17年度共同利用一覧

◆ 一般共同研究		(研究期間：平成17年4月1日－平成18年3月31日)			
(所内外の研究者からなる少人数のグループで協力して進める共同研究)					
課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	実施報書
2005-G-01	今西祐一	東大・海洋研	大久保修平	超伝導重力計と絶対重力計との連携によるコサイスマック・ポストサイスマックな重力変化の検出	
2005-G-02	須田直樹	広島大・院理	鶴岡 弘	2001年以前の低周波微動活動の解明	
2005-G-03	後藤芳彦	室蘭工業大・工	中田節也	雲仙火山科学掘削によるボーリングコアの組織解析と全岩化学分析：火道域の実態解明と火道域の形成過程	
2005-G-04	大橋正健	東大・宇宙線	新谷昌人	神岡レーザー伸縮計による地殻ひずみの重力波検出器への影響の研究	
2005-G-05	中尾 茂	鹿児島大・理	山田知朗	GPS/A海底地殻変動観測におけるGPSキネマティック解析の誤差要因の定量的研究	
2005-G-06	里村幹夫	静岡大・理	加藤照之	東海地震想定震源域における稠密GPS観測に基づくスローイベントの詳細解明	
2005-G-07	中久喜伴益	広島大・院理	本多 了	スタグナントスラブの三次元構造形成の数値シミュレーション	
2005-G-08	佐伯昌之	東京理科大・理工	小国健二	稠密アレイGPS受信機ネットワークを用いた地盤変位モニタリング手法の開発	
2005-G-09	高橋竜太郎	国立天文台	高森昭光	低周波機械系の温度補償法の研究	
2005-G-10	楠本成寿	東海大・海洋	大久保修平	富士山の活動に伴う重力の時間変化の研究	
2005-G-11	藤 浩明	富山大・理	歌田久司	陸上MT観測の広帯域化	
2005-G-12	佐野 貴司	富士常葉大・環境防災	藤井敏嗣	オントンジャワ海台玄武岩の含水溶融実験	
2005-G-13	杉本 健	九州大・院理	中田節也	雲仙火山の噴火史および火道の実体の解明	
2005-G-14	山口 覚	神戸大・理	上嶋 誠	紀伊半島における深部低周波微動発生域周辺の精密電気伝導度構造調査	
2005-G-15	木村 学	東大・院理	折橋裕二	沈み込み帯における物質移動時定数の解明	

2005-G-16	山本順司	京都大・院理	中井俊一	日本海溝近傍で発見された新たな深海底火山の噴火機構を探る	
2005-G-17	山下 茂	岡山大・固体地球研究センター	安田 敦	ケイ酸塩ガラス中の溶存水種の顕微赤外分光分析法の確立	
2005-G-18	高橋嘉夫	広島大・院理	中井俊一	高感度XAFS法による方解石中のウランのスペシエーション～放射非平衡における断層の形成年代測定にむけて～	
2005-G-19	松島 健	九州大・院理	渡辺秀文	伊豆鳥島火山の噴火ポテンシャルの研究	
2005-G-20	小川康雄	東工大・火山流体研究センター	上嶋 誠	伊豆大島火山の3次元比抵抗構造探査	
2005-G-21	吉本和生	横浜市立大・理	飯高 隆	島弧及びその周辺域のS波内部減衰構造に関する研究	
2005-G-22	川本竜彦	京都大・院理	藤井敏嗣	蛇紋岩の脱水分解：水の濡れ角と化学組成の同時決定	
2005-G-23	加藤 工	九大・院理	安田 敦	蛇紋石の高圧下での脱水分解反応の機構と速度	
2005-G-24	竹中博士	九州大・院理	岩崎貴哉	屈折法探査波形データから地下構造不均質を抽出するための基礎研究	
2005-G-25	頼 勇	京都大・院理	三浦弥生	中国大別山区域産する高圧帯エクロジャイトと輝岩の希ガス同位体分析	

平成17年度共同利用一覧

◆ 研究集会 (研究期間：平成17年4月1日－平成18年3月31日)						
(全国の研究者が地震・火山関連分野のテーマについて集中的に討議する研究会。 開催場所は原則として地震研究所。)						
課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催予定日	実施報告書
2005-W-01	吉岡祥一	九州大・院理	川勝 均	地球深部スラブとマントルダイナミクス	H17.11.17-18	
2005-W-02	熊澤峰夫	名古屋大・理	佐野 修	能動的モニタリングの地震火山への実用戦略とその基礎研究	H17.8月- H18.2月の2日間	
2005-W-03	松本晃治	国立天文台	大久保修平	「日本版」衛星重力ミッションの実現を目指して	H17.11.10-11	
2005-W-04	根本康雄	大阪市立大・院理	山野 誠	地震・火山に関する教育の研究者・教育者による小中高大一環カリキュラム作成の現状と課題	H17.8.6-7	
2005-W-05	橋本武士	北大・院理	上嶋 誠	地球電磁気現象における基準場と変動場	H17.12.22-23	
2005-W-06	石橋克彦	神戸大・都市安全研究センター	瀬野徹三	伊豆の衝突と神奈川西部の地震・火山テクトニクス	H17.11月	
2005-W-07	松浦充宏	東大・院理	鷹野 澄	地殻活動データに基づく予測シミュレーションモデル構築に向けて	H17.6.15-16	

◆ 研究集会		(研究期間：平成17年4月1日－平成18年3月31日)			
(全国の研究者が地震・火山関連分野のテーマについて集中的に討議する研究会。 開催場所は原則として地震研究所。)					
課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催予定日
2005-W-01	吉岡祥一	九州大・院理	川勝 均	地球深部スラブとマントルダイナミクス	H17.11.10-11
2005-W-02	熊澤峰夫	名古屋大・理	佐野 修	能動的モニタリングの地震火山への実用戦略とその基礎研究	H17.8月- H18.2月の2日間
2005-W-03	松本晃治	国立天文台	大久保修平	「日本版」衛星重力ミッションの実現を目指して	H17.12.14-15
2005-W-04	根本泰雄	大阪市立大・院理	山野 誠	地震・火山に関する教育の研究者・教育者による小中高大一環カリキュラム作成の現状と課題	H17.8.3
2005-W-04	根本泰雄	大阪市立大・院理	山野 誠	◆追加 三二研究集会	H17.11.26
2005-W-05	橋本武志	北大・院理	上嶋 誠	地球電磁気現象における基準場と変動場	H17.12.20-21
2005-W-06	石橋克彦	神戸大・都市安全研究センター	瀬野徹三	伊豆の衝突と神奈川西部の地震・火山テクトニクス	H17.11.08-11.09
2005-W-07	松浦充宏	東大・院理	鷹野 澄	地殻活動データに基づく予測シミュレーションモデル構築に向けて	H17.11.10-11

地震研究所主催の研究集会・シンポジウム・ワークショップ

タイトル	代表者	場所	開催日
第2回国際ワークショップ 「Strong Ground Motion Prediction and Earthquake Tectonics in Urban Areas」	平田 直	地震研第一会議室	H17.10.25-10.27 (27日は午前中のみ)
第2回地震サイクルシンポジウム	島崎邦彦	地震研第一会議室	H17.6.6